



第8回 立科すずらん学級および 地域包括支援センター共催による

「新春コンサート」開催

第8回立科すずらん学級では、地域包括支援センターとの共催で「今日、用事がある。今日、行くところがある。」をテーマに寒い冬を健康で過ごすために音楽を聴いて心も身体も温くなるような「新春コンサート」を開催します。

どなたでも参加いただけます。ご近所お誘いの上、大勢の皆様のお越しをお待ちしています。



- 開催日時 1月30日(水) 午後2時開演
- 場 所 老人福祉センター 集会室
- 演奏者 上田女子短期大学非常勤講師 杉山 由一氏「さわやかなフルートの調べと心温まる音楽のはなし」

たてしな保育園 保育園児作品展

教育委員会



- 開催期間 2月9日(土)～11日(月)祝
午前10時から午後8時まで
- 開催場所 立科町中央公民館 2階 大会議室
- 内 容 保育園生活で作った工作や描いた絵など、
元気な園児の作品を展示します。
大勢の皆さんのご来場をお待ちしています。



教育委員会

人権が尊重される社会

人権だより

人権センター（社会教育人権政策係）

分館人権学習会が開催されました

9月～10月にかけ、町内のすべて33分館において分館人権学習会が開催されました。

延べ約400人が参加し、「ターミナルケアと人権」をテーマに、最期まで自分らしく生きる人たちのドキュメントの人権啓発ビデオを視聴し、意見交換がされました。

今回は誰にでも起こり得る身近な内容がテーマだったこともあり、学習会では多くの意見が出されました。意見には、「亡くなる最期の時までその人の人権があり、本人がどうしたいかを考える必要があることを学んだ」、「たとえプロのような看護はできなくても、終末期に家族がただ寄り添うだけでもお互いの心が満たされることを知った」等の意見が出されました。一方、「ビデオの内容は理想かもしれないが仕事をどうしても優先に考えてしまう」という意見や、自宅介護の難しさに関する意見等も多く出されました。様々な意見がありましたが、参加者の皆さんが各々の立場で、人権について考えるきっかけとしていただけたのではないかと考えています。

私たちは誰もが生まれながらにして、人が人として幸せに生きていくための権利を持っています。それは最期を迎えるまで変わることはありません。私たち一人ひとりが日々の生活の中で人権感覚を磨いていくことが大切と考えます。今回は初めて、ドキュメント映像作品を教材としましたが、今後も、様々な人権問題に目を向け、人権学習会を継続して参りますので、引き続き、多くの皆さんのご参加をよろしくお願いいたします。



分館人権指導者養成講座の様子